

キャラクター名  
茗頭 万時(めいず まんじ)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	文芸部B	カヴァー	アカデミア高等部
	ウロボロス					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	渴望	衝動	妄想	初期侵食率	31	%
出自	安定した家庭	経験	平凡	邂逅	慕情	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2		0			2	行動値	8
感覚	2		0			2	(非装備時)	8
精神	4		0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
遺産継承者「祈りの造花」	P	N		
更科 葵(さらしな あおい)	P 純愛	N 悔悟		
両親	P 安心	N 食傷		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
極限暴走	1	3	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果: 与ダメ時効果を暴走時も適用する。浸食値基礎を+3								
悪食の蛇	1	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 与ダメ時、1シーンn回使用できるエフェクトの使用回数を1回復。								
背徳の理	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 与ダメ後、ウロボロスエフェクトを組み合わせた判定+[LV×2]								
喰らわれし贄	7	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 与ダメ時、ウロボロスエフェクトを組み合わせた攻撃のダメージを+[LV×3]。シーン1回								
螺旋の悪魔	5	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: 攻撃+[LV×3]。暴走状態になる。								
ハンドレッドガンズ	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 攻撃力:9、射程30mの武器を作成する。「祈りの造花」で取得								
原初の青[ダブルクリエイト]	1	4	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 《ハンドレッドガンズ》で作成する武器を二つに変更。								
C:ウロボロス	2	2	メジャー	至近	自身	シンドローム	-	
効果: C値-LV								
コンバットシステム	3	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果: ダイス+[LV+1]								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

アカデミアの高等部2年に通うオーヴァード。同学年別クラスに小学生時代からの「幼馴染」がいる。

ごく普通の家庭に生まれ、中学2年まではこの世の裏側など知りもしない平凡な少年であった。ま、しいて言えば、かわいい幼馴染がいるって特徴があるか。畜生、リア充め？

しかし、中学2年生の時「幼馴染」がオーヴァードとして戦っているところを目撃。それを機に、レネグイドについて少しだけ「幼馴染」から教えられる。「レネグイド」という共通の秘密を持ったことで幼馴染との距離はさらに近くなり、同級生からも関係を茶化されるように。もともと「幼馴染」に思いを寄せていた「茗頭万時」はこの勢いで告白することを決意する。決行日は3年生のクリスマス。

クリスマス当日、待ち合わせ場所の公園に向かうと、そこには誰もいなかった。周囲には戦闘の跡と思われる斬撃の跡や爆ぜた地面、そして血痕…戦闘があったことは間違いない。あわてて「幼馴染」に電話をかけたけど通じない、いてもたってもいられず「幼馴染」を探して街を駆けまわる。が、見つからない。結局何もわからずじまいで茫然自失となりながら自宅に帰り、失意のまま眠りについた。翌日、目を覚ますと胸の上に石造りの薔薇が。その薔薇は「幼馴染」が肌身離さず持っていた薔薇であった。この薔薇が「幼馴染」に会わせてくれる…そんな不思議な確信を抱いた「茗頭万時」は、それ以来『祈りの造花』を首に下げ肌身離さず持ち運ぶようになった。

「幼馴染」を失った喪失感を感じながら、受験が終わり、怠惰な高校生活が始まった。そして高校1年の夏、FHに襲われ致命傷を負う。襲われた理由は、所持していた『祈りの造花』を奪うためであった。致命傷を負った際オーヴァードとして覚醒し、また『祈りの造花』と契約を交わした。契約の内容は「幼馴染」との再会し再び告白するために、あらゆる苦難に屈せず立ち向かい続けること。

FHから「幼馴染」の唯一の手がかりである「祈りの造花」を守るため、UGNに協力しと戦いの中に身を投じる。その中で「幼馴染」が自分をさらったFHセルにさらわれていたことが発覚。

遺産を狙うFHを撃退しつつ「幼馴染」と研究に関する情報を探り続け、「幼馴染」がとらわれている研究所の場所を突き止める。その後UGNによる、研究所への襲撃作戦が開始された。万時はFHがUGNの大攻勢に追われているのを利用し、単身で研究所の深部へ突入。FHセルリーダーとの一騎打ちを制し見事「幼馴染」を助け出し、ついでにFHの野望を砕いた。その後UGNの勧めで「幼馴染」と共にアカデミアに入学した。ちなみに、「幼馴染」には、いまだに告白に至れていなかったりする。『祈りの造花』に誓った願い、その最たる壁はFHエージェントなどではなく己のメンタルであった…